



写真で見える静岡商工会議所の動き

メキシコ視察

1/26
~2/2

当所酒井会頭、田辺静岡市長、久能山東照宮の落合宮司ら訪問団は、メキシコの首都・メキシコ市の国立多文化博物館を訪れ、洋時計の複製「家康公の時計」を寄贈しました。

「家康公の時計」は1611年、スペイン国王が海難救助の謝礼で徳川家康に贈った洋時計を再現したものであり、難破したスペイン船は当時にもスペイン領だったフィリピンからメキシコへの渡航中でした。そのため、昨年2月にフィリピン、



• 村上開明堂のメキシコ工場を視察



• 「家康公の時計」を国立多文化博物館に寄贈

メキシコ両大使館にも寄贈しています。また、同訪問団はメキシコサカタカス州の工業団地内に設立した村上開明堂の子会社と工場を視察し、生産拠点の特徴や展望について説明を受けました。

大規模工場長との交流会

2/7

静岡市内に立地する大手企業の工場長が一堂に会する「大規模工場長との交流会」を開催しました。11企業より役員・工場長が参加し、各企業の景況や雇用対策について、活発な意見交換が行われました。材料を輸入品に頼ることが多いため、現在は円安の影響でコストが増加、また多くの工場では人材確保に苦労しているとの意見が聞かれました。

静岡に工場があるメリットとしては交通の便もよく首都圏、名古屋圏の中間に位置し立地的には良いところ。ただ、人材が集まりにくい、理工系大学が少ないという課題も挙



• 各社が情報提供を行っている様子

げられました。

日本平ウォーク開催

2/19

世界遺産富士山を仰ぎながら郷土の歴史を探究する「日本平ウォーク」を初開催しました。

市民ら約1,200人が参加し、草薙総合運動場

を出発。名

所・旧跡や

日本平を経

て、エスパル

スドリーム

プラザを18

キロコース

と13キロコ

ースの2コ

ースで目指

しました。

当日は天候

にも恵まれ、

参加者らは

名所・旧跡

などと思い思

いの場所

で

写真を撮っ

たり、観光

ボランティア

アガイドの



• ウォームアップをするゲストウォーカーの望月将悟さん



• 朝早くから集まってくれた参加者ら

話に耳を傾けていました。



「プレミアムフライデー」オープニングイベントの開催

2/24



毎月末の金曜日に仕事を早く切り上げ、消費喚起や余暇促進につなげる「プレミアムフライデー」の初回をPRするオープニングイベントを開催しました。天候にも恵まれ、経済産業省曰く「日本一大々的な」初日に臨み、当所会頭・静岡市プレミアムフライデー官民推進協議会酒井会長や田辺静岡市長のあいさつの後、新たな試みのスタートを祝って乾杯を行いました。

市内の大型店や商店街では様々なイベントやキャンペーンを企画し、飲食店では特別メニューを用意するなど初めての「プレミアムフライデー」は大いに盛り上がりを見せました。



• プレミアムフライデーのスタートを祝い「乾杯」する酒井会頭(左から3番目)、静岡市長(右から2番目)ら